

第 3111 圖

おきつりの科



おきつりの

一名 おきちのり・きくのり
Gymnogongrus flabelliformis
Harvey.

體ハ叢生シ、4-8cm 高ク、扁壓、幅 1.5-2mm アリ、線返シ又狀ニ一平面上ニ分岐シ、各枝略同一ノ高サニ達シ扇狀ヲ成ス。囊果ハ略小橢圓形ヲ成シ、上部ノ枝ニ縦ニ三四箇竝ビテ生ジ、少シク體ノ兩面ニ隆起ス。軟骨質ニシテ紅紫色ナルモ、乾燥後ハ黒味ヲ帶ブ。各地ニ普通ニシテ干満線間ノ上部ニ生ズ。本種ニ近似スルモノニおほまたおきつりの (*G. divaricatus* Holmes) アリ。本種ニ於ケルヨリモ分岐ノ際ノ腋廣ク、且ツ體ノ中部附近ニ於テ略直角ニ小サキ副枝ヲ多ク出スヲ以テ區別スベシ。

第 3112 圖

おごのり科



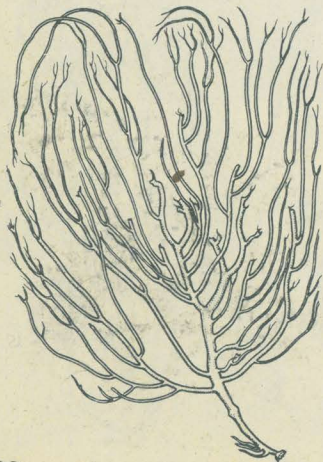
おごのり

一名 おご・なごや・うご・うごのり
Gracilaria confervoides Greville.

根ハ小盤狀、體ハ叢生シ圓柱狀、長サハ生棲場所ニヨリ著シク異ナレドモ、通常 10-20cm 位ニシテ大ナルモノハ 60cm ニ達ス。徑 1-3mm 許、上方ニ向ヒ漸次ニ細マル。略羽狀ニ分岐シ、時ニ偏生シ、枝ハ基部縊レ、頂端尖ル。囊果ハ半球形ヲ成シ隆起ス。質ハ軟骨様ニシテ色ハ紫褐・帶綠又ハ帶黃色ヲ呈シ、乾燥後ハ暗紫・暗褐色等トナル。分布廣ク、殆ド各地ノ干満線間ニ産シ、特ニ浪靜ニ且ツ淡水ノ混ズル邊ニ生ズルモノハ體著シク大トナル。刺身ノ點綴等トシテ用ヒラレ、又寒天製造ノ際ニてんぐさと混ジテ使用セラル。

第 3113 圖

おごのり科



しらも

Gracilaria compressa Greville.

體ハ前掲おごのりニ略同ジケレドモ本種ニ於テハ體ハ屢々又狀ニ分岐シ、且ツ枝竝ニ小枝ハ基部ニ於テ縊ル事ナキヲ以テ區別スルヲ得ベシ。然レドモ時ニ區別甚ダ困難ナルコトアリ。各地ニ廣ク分布シ、干満線間又ハソレヨリ少シク下部ニ生ズ。寒天原料トシテ使用セラル。

つるしらも

Gracilaria chorda Holmes.

此ノ種モ上掲おごのりニ似タレドモ體ハ著シク伸ビ、1m ニ達スルコトアリ。枝ハ頗ル疎ニシテ互ニ隔タリ、互生又ハ稍偏生ス。枝モ長ク、基部細マリ、短カク細キ小枝ヲ偏生スルコトアリ。多ク本州中部ノ太平洋岸ニ産シ、干潮線下ニ生ズ。本種ニ似テ體甚ダ太ク、枝モ多キ種ニテおほおごのり (*G. gigas* Harv.) ト稱スルモノアリ。

第 3114 圖

おごのり科



かばのり

Gracilaria Textorii Suringar.

體ハ高サ 10-20cm、幅 2-3cm、扁平ニシテ又狀又ハ稍掌狀ニ分岐シ、頂端ハ鈍圓又ハ舌狀ニ終ル。邊緣ハ平滑ナリ。幼者ハ薄キ膜質ナレドモ老成スレバ厚クナリ、色ハ淡紅褐色ニシテ乾燥セル體ノ表面ヨリ見ル時ニハ小サキ縮緬皺アリ(蟲眼鏡ヲ以テ檢スレバ特ニ明ナリ)。囊果ハ體ノ各部ニ散在シ、球狀ニ隆起ス。北海道ヨリ九州ニ至ル干満線間ノ靜穩ナル場所ニ産ス。本種ニ酷似シテ體ハ概シテ本種ヨリモ小サク、幅狭ク、且ツ溝狀ニ反リ、又屢々捩ルルモノアリ、コレヲみぞかばのり (*G. incurvata* Okam.) ト稱ス。

第 3115 圖

おごのり科



第 3116 圖

ゆかり

Plocamium Telfairiae Harvey.

體ハ叢生シ高サ 10cm 内外、扁平膜狀ニシテ幅 1-2mm 許アリ。不規則ニ又狀又ハ羽狀ニ分岐シ、各枝ノ兩縁ヨリハ更ニ小枝ヲ出ス。小枝ハ通常二箇宛互生シ、其二箇ノ同側ノ小枝ノ内、下ノモノハ短ク、單條、基部廣ク、先端尖リ、時ニ稍屈曲ス、而シテ上部ノ枝ハ長條トナリ再ビ其上ニ小枝ヲ著クルモノトス。色紫紅色ニシテ美麗ナリ。薄キモノハ乾燥後紙ニ附著スレドモ、古ク稍厚クナレルモノハ附著セズ。北海ヲ除キ各地ニ普ク、干満線間竝ニソレヨリ下部ニアリ。

ゆかり科

